

## 今年も、酒まつりで大活躍!!



内やゴミステーションでのゴミ分別、子ども向けのバルーンアートを行い、子どもたちを楽しませていました。

両団体は、毎年このイベントに参加し、地域の方や他大学、主催団体の方々と交流を深め、地域活動とボランティアの重要性を学んでおります。来年度、両団体の更なる地域での活躍に期待が膨らみます。

10月6日(土)・7日(日)に東広島市西条で開催された「2012酒まつり」へボランティア部・まちづくり研究会の部員約80名がボランティアとして参加しました。東広島市最大のイベントのひとつである、酒まつりに今年も約24万人にのぼる来場者があり、大盛況だったようです。

両団体は、5月から酒まつりの事前準備や様々な打合せを行ってきました。酒まつり当日は、総合案



## 保健医療学部スポーツ大会を開催しました!

10月20日(土)に保健医療学部の1~4年生を対象としたスポーツ大会を開催し、約400名の学生・教員が参加しました。

競技種目は、ソフトバレー、ソフトボール、サッカーの三種目で、学生は、学科・学年の枠を越えて、一生懸命プレーしていました。

優勝したチームは、【ソフトバレー】Simazunoon(理学療法学科3年生)、【ソフトボール】理学療法学科専攻2年生チーム、【サッカー】理学療法学科3年生チームでした。



## 学生支援プログラム

### デジカメ教室 初級編 ~今日からあなたも名カメラマン!

7月4日(水)に東広島キャンパスで、プロカメラマンの大藤哲己氏を講師にお招きして、「デジカメ教室」を開催しました。

大藤先生からカメラの設定画面などプロジェクターに映しながら、便利な設定や状況に応じた設定



により、いかに魅力的な写真が撮れるか等を教えていただき参加者9名が学びました。講義終了後には、多くの質問があり、参加者の意欲の高さを感じました。



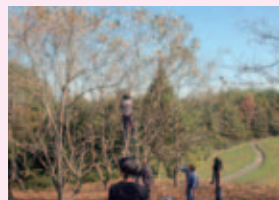
### 干し柿教室

10月20日(土)に東広島キャンパスの大学構内学生寮北側の西条柿「柿園」で、NPO法人七塚原自然体験活動研究センター理事長の西村清巳先生をお招きして、美味しい干し柿作りを体験できる「干し柿教室」を開催しました。

今年は柿が不作の年でしたが、高いところに実っている柿を一生懸命収穫しました。学生・教職員合わせて17名が参加し、皮を剥いて紐に吊るし、熱湯に浸す工程を学生・教職員がコミュニ



ケーションを取りながら行い、立派な干し柿が出来上がりました。昨年よりも柿の数は少なかったですが質は良く、2週間くらいで甘くて美味しい干し柿をいただくことができました。



### TEE 英語落語教室

10月21日(月)、呉キャンパスで呉イングリッシュクラブが「TEE英語落語教室」を開催しました。今年は、地域の方も参加できる「参加型」の落語教室で、地域との交流を深めていました。当日はテレビ局の取材を受けるなど、注目の高さが伺えました。



### 「夕涼み会」で地域交流

7月30日(月)、広島キャンパスで、「夕涼み会」を開催しました。今回の企画は、学生が今年初めて広島キャンパスで行う大学祭のプレイベントとして、模擬店の運営などを学び、地域の方との繋がりを持ちたいという想いから実施しました。

当日は、約200名の地域の方々にご来場いただき、来場者からは、「近所の大学ではあるが、普段入ることがなく、どのような大学が分からなかったので、今回大学を知る良い機会となった」との意見もあり、地域と大学の交流の一助となりました。学生たちは、子供から高齢の方まで多くの方とコミュニケーションをはかる良い機会を持つことができ、大学祭だけでなく、これから社会人になるにあたり、貴重な経験ができたことに満足していました。



### 「投影法アセスメント&創作療法体験セミナー」を開催!

8月28日(火)、広島キャンパスで、実践臨床心理学専攻の大学院生が、セミナーを主催。コラーージュ等を用いる創作療法の第一人者である櫻井眞澄氏(日本創作療法学会理事長)から実践的な手法を学びました。参加者の院生は、専門技法を修得するための機会となったようです。

### シンポジウム「性につきあうー性愛から心理療法までー」を開催!

9月21日(金)、広島キャンパスで、実践臨床心理学専攻の院生がシンポジウムを主催し、心を扱ううえで重要な視点である「性」について専門家の先生から多くのことを学びました。院生は今後の支援活動に役立て、参加者は「性」についての理解を深め、今後の対人関係の形成に役立てる良い機会となりました。



## 東広島市初！ 学生消防団員 入団！！



10月5日(金)に東広島市消防団へ東広島キャンパスに所属する学生8名が、「将来消防士になりたい。」「地域に貢献したい。」という強い思いから、入団しました。

入団式では、消防団長の挨拶の後、秋山学長からの激励があり、学生消防団を代表し、臨床心理学科3年森垂由美さんが「学業との両立は大変だと思いますが、精一杯地域の防災に貢献したい。」と決意表明を行いました。入団した8名は、11月に行われる訓練に参加し、消防団員として初の活動を行う予定となっており、今後の活躍を期待します。

## 広島キャンパスに絵画を寄贈いただき、感謝状を贈呈！！

8月9日(休)広島キャンパスで「前田 珠紀(まえだ たまき)先生 感謝状贈呈式」を行いました。当日は、学生を中心に多くの方々にお集まりいただき、秋山学長より感謝状と記念品が贈られました。前田 珠紀先生は 広島県美術展で2年連続、奨励賞を受賞するなど、数多くの作品展において入選



されており、この度、広島キャンパス1階ロビーに、「時を行く～レクイエム～」という作品名の絵画を寄贈いただきました。広島キャンパスに通う学生や教職員、また大学に来学される方の心が和むすばらしい作品です。お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りいただきご覧ください。

## 広島心理臨床大学院合同研究会 第6回大会 開催！

10月8日(月・祝)、広島キャンパスで、広島心理臨床大学院合同研究会第6回大会が開催されました。この広島心理臨床大学院合同研究会は、2007年に本学大学院の発起のより立ち上がり、現在では広島県内の臨床心理士資格取得可能な5つの大学院の貴重な研究会となっています。

公開講演では、同志社大学心理学部教授 武藤崇先生に「アクセプタンス&コミットメント・セラピー(ACT)から考える『認知行動療法』」とのタイトルでご講演いただき、認知行動療法の基本的なあり方を学びました。

研究大会終了後の懇親会も恒例となっています。今年は広島ガーデンパレスで行い、各大学院の教員と大学院生がテーブルを交えて歓談し、交流を深めました。



## 日本文化体験会を開催！！

9月19日(休)に日本文化の体験と交流をテーマにした「日本文化体験会」を開催し、外国人留学生・日本人学生18名、黒瀬町の地域のボランティアの方々17名が参加しました。

例年、大学のキャンパス内で実施しているイベントですが、今回は東広島市社会福祉協議会・黒瀬町の地域のボランティアの方々のご協力のもと、黒瀬保健福祉センターで、「ほたるかご作り」と「流しそうめん」を体験しました。

ほたるかご作りでは、ボランティアの方々・外国人留学生・日本人学生が、各々の故郷や子ども頃の話をするなど交流を深め、作製に取り組んでいました。流しそうめんは、外国人留学生のみならず日本人学生でも初めて体験する学生が多く、楽しいひと時が過ごせたようです。外国人留学生からは、「地域の方と交流することで、日本の文化や歴史にますます興味を持つことができました。」との声がありました。

今後もこのような地域の方々との交流をはじめ、様々な国際交流イベントを実施する予定です。興味のある学生・留学生の方は、ぜひご参加ください。



## JOSHO-LINK が被災地応援プロジェクト実施！！

JOSHO-LINKとは、学園内に設置された学生主体のボランティア団体です。昨年度は、未使用の文房具を恵まれない国の子どもたちへ送る国際ボランティア活動や被災地への募金活動等を行いました。今年度は、10月27日(土)・28日(日)の大学祭で、被災地応援プロジェクトとして、昨年に引き続き被災地への募金活動を行うとともに、「食べて応援しよう！」をテーマに東日本大震災被災地で生産・加工された特産品を販売しました。JOSHO-LINKのメンバーからは、「今後も継続的に被災地応援プロジェクトを行いたい。」「これからも、被災地支援や地域支援に繋がるボランティア活動を行いたい。」と、気持ちを新たにしました。



JOSHO-LINKは、今後も被災地応援プロジェクトを継続して行う予定です。興味のある方は、ぜひ学生課・呉学務課・広島学務課までお越しください。

